

パスワードについて

総合情報処理センターでは不定期に利用者のパスワードのチェックを行い、解読の危険のあるパスワードを設定している利用者に対しては、変更を求めるメールを送信しています。通知後も変更が行われない場合は、不正利用防止のためパスワードを強制的に変更します。強制的にパスワードを変更した場合、学生であれば授業の担当教官や指導教官に、教職員であれば学内便で別途通知します。

パスワードの変更は kinkoh(研究利用)あるいは kiriko(専門教育サーバ利用/共通教育サーバ利用)にログインし、tpasset コマンドを使って行うことができるほか、利用種別に応じて以下の各 URL にアクセスして行うことができます。

利用種別	ID 末尾	アドレス
研究利用	r ~ z	http://ntdmn1/tpass
専門教育利用	a ~ l, j ~ q	http://ntdmn2/tpass
共通教育利用	k	http://ntdmn3/tpass

総合情報処理センター/共通教育棟以外からは Web を使ったパスワードの変更はできません。telnet で kinkoh(研究利用)または kiriko(教育利用)にログインし、tpasset コマンドを使用してください。

パスワードには、2文字以上の英字と、1文字以上の数字または特殊文字を含む6文字以上8文字以内の文字列を設定して下さい。ただし、以下のようなパスワードは容易に解読されますので設定しないようにして下さい。

- ・利用者 ID と同じ
- ・辞書に掲載されている単語(英語、独語、仏語、日本語)
- ・単語の前後に数字や記号を付け加えただけのもの
- ・単語の文字の順序を入れ替えただけのもの
- ・単純な文字の並び(ABCDEFGH、12345678 など)

パスワードを解読されると、

- ・システムが不正に利用されます
- ・システム情報が入手され、さらに多くのパスワードが盗まれます
- ・他のコンピュータへの侵入の経路にされます

これらが発生すると、パスワードの管理責任を問われ罰せられるほか、被害者から莫大な損害賠償を求められる場合もあります。パスワードの管理には十分に注意して下さい。

by 総合情報処理センター